

[月刊] 1988年6月18日第三種郵便物認可

# トマ喰い虫

〒150 東京都渋谷区渋谷2-5-9 ノル青山502  
トマ喰い虫社

☎03(498)6095 堀田  
045(563)5101 いづも  
FAX045(563)9907

郵便振替 東京6-136148

No. 65  
91.3.20  
定価 100円

"We  not  EXONerate Saddam

Hussein for his actions. We will

**Mobilize** to meet this threat to our

vital interests in the Persian



until an  ble solution

is reached."



我々はサダム・フセインの行動を許さない。納得のいく解決までペルシャ湾における我々の死活的な利益への脅威に対決するため軍隊を動員する。アメリカの平和団体「生存のための動員」機関紙「MOBILIZER」(1990年秋号)より。

戦争が終わった。そして…  
ミッドウエーの「凱旋」に抗議しよう  
海外からの連帯メッセージ  
湾岸戦争の影のチーム・スピリット

[発行] トマホークの配備を許すな！ 全国運動

●維持会員 (月間会費)

団体 1口 2000円  
個人 1口 1000円

●参加会員 (月間会費)

団体 1口 1000円  
個人 1口 500円

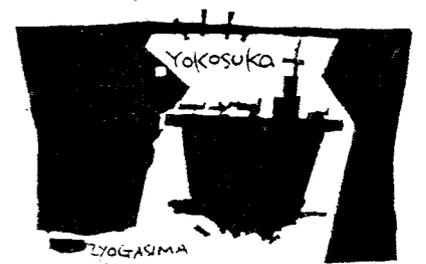
●通信会員

年間 1口  
2000円

あなたも仲間！ (会費は本誌購読料を含みます)

# 空母ミッドウェーと トマホーク艦 4月中旬に「凱旋」 米海軍が発表

平和の声で迎えよう!  
その日はみんなで  
ヨコスカへ!



## 行動のよびかけ

空母ミッドウェーの戦闘部隊が四月中旬に横須賀に帰ってきます(三月十四日「神奈川新聞」)。トマホーク搭載艦ファイフ、バンカーヒル、モービルベイも多分一緒でしょう。空母やトマホーク艦はイラク空襲の主役でした。六〇〇人の乗組員を迎えて、基地の中は「凱旋」気分が沸くことでしょう。

◆ ◆ ◆

横須賀はこれらの軍艦の母港です。たとえミッドウェーは、この十七年間一度もアメリカに帰ったことはありません。整備や維持管理の人員費、家族の住宅の建築費から電気水道代、ゴミ・下水処理まで、みんなまとめて日本政府が(私たちの税金で)面倒みてきました。そんな軍艦が戦場について人殺しを

してきた。スカッド・ミサイルはもし届くものなら横須賀にも飛んできたでしょう。◆ ◆ ◆ 抗議の行動をよびかけます。軍艦が「力」のシンボルなら、私たちはそれに向かって「非暴力」の意思をはっきりと伝えましょう。人殺しの機械はいりません。そして、兵士たちよ、本当の故郷に帰って平和のために汗を流そう、と語りかけましょう。

◆ ◆ ◆ 入港日の行動計画は次のとおりです。●入港時刻に合わせて平和船団で海上デモ ●基地ゲート前で乗組員への呼びかけ、ピラマキ(歌いながら!) ●夕方市内デモ。 etc

【行動案内】空母インディペンデンスの母港を止めよう! 月例デモ 3月31日(日) 午後4時 ●横須賀臨海公園集合(京浜急行「汐入」下車)

# 戦争が終わった そして……

## 今こそ軍縮への転換を!

日本時間の二月二十八日十一時、湾岸戦争は終わりました。しかし戦火は内戦へと姿を変え、イラク国内になお燃え広がっています。しかも米国は介入の構えを捨てていません。戦争はまだ終わっていないというべきかもしれません。

● ◆ ◆ 多国籍軍の空襲はのべ十回におよんだ、といわれています。一回の爆撃で一人が死んだとして、十万人。少なく見積もってもこれだけの犠牲者を生みました。そのほとんどが名もない民衆です。

● ◆ ◆ 「ハイテク戦争」と言われました。米国は、冷戦時代に山と積み上げた最新兵器の「棚降ろし」でもするかのように、あるいは軍需産業の「商品テスト」のように、それらをバグダッド市民の頭の上に降らせました。「ハイテク戦争」は「きれいな戦争」とも言われました。軍事施設に対するピン・ポイント攻撃は市民の犠牲を最小限に押さえる、と。しかし、軍事施設とは実は貯水池であり、発電所であり、道路であり、橋でした。生活基盤を根こそぎ破壊された

「市民生活」を想像してみるべきでしょう。犠牲になったのは、人々だけではありません。多くの水鳥や海洋生物が油田から流れ出した原油にまみれて死んでいき(次ページへ)



戦争反対の行動は全国いたるところで絶え間なく続きました。みんないてもたってもいられずに街にでました。希望に満ちた出会いと発見が…。 (2月24日 東京・渋谷で)

呉に核トマホーク  
搭載艦が入港  
潜水艦補給艦  
プロテウスス  
三月二十二日、トマホーク搭載可能な米海軍の潜水艦補給艦プロテウスが呉に入港した。同艦はインド洋のディエゴ・ガルシア島に活動拠点を置くが、湾岸戦争との関連は不明。当然、核トマホーク搭載の疑惑がきわめて高い。「トマホークの配備を許すな! 呉市民の会」や「ピースリンク広島・呉・岩国」は自治体に入港拒否を要請してきた。入港時には七隻のゴムボートの平和船団で抗議行動を展開した。(次号で詳報)

◆ ◆ ◆ 入港日・時刻がギリギリまでわからない可能性がある。電話とファックスの連絡網を作りたいと思います。早く確実な行動情報の欲しい方は申し込んでください。  
★トマ喰い虫社分室 ☎〇四五(五六三) 五一〇一 FAX〇四五(五六三) 九九  
〇七 ★非核市民宣言運動ヨコスカ ☎  
〇四六八(二五)〇一五七



私たちが米国の干渉戦争に引き込み、戦争にさらします。私たちは、戦争に巻き込まれたくないし、米国のフィリピンへの介入を許しません。

私たちは、基地も核もない世界のために闘っているフィリピンの人々と自由を愛する第

# USA 自衛隊を 海外にださないで!

●チャールズ・シャイナー  
(生存のための動員/戦争抵抗者同盟/北大西洋条約機構)

アメリカの平和運動から湾岸の殺人的で無意味な戦争を止めるために、今日集まった日本人のひとりに連帯の挨拶を送ります。私たちは、イラクのクウェート侵攻を非難しますが、何万ものイラクの人びとを殺しているアメリカや同盟諸国の暴力的で過剰な対応は犯罪であり正義ではありません。私たちはみなさんの力で自衛隊を海外に出さないように望みます。

● ● ●  
ブッシュ大統領は、他の国とくに日本が彼の戦争に金を払うとアメリカ人に言って多くの支持を得ています。イラクがクウェートに侵攻した昨年八月の前ですら、アメリカは住まい、失業、教育そして福祉の金を出すことができませんでした。イラクで建物と人々を破

三世界の全てのひとりの平和への想いをぜひみなさんにわかってもらいたいと思います。戦争は人間に対する犯罪であると思います。私たちは戦争、人種差別、性差別そして、人間の搾取のない民主的な社会を創ろうとするみなさんの努力を支持します。

● ● ●  
壊すために一日十億ドルを注ぎ込むことによって、アメリカの社会はさらにダメージをこうむります。だからといって、私たちは日本にこの戦争にお金を出すことを求めません。アメリカの軍部は、国際法に違反し道徳に反した行為によってアメリカの経済的利害をゴリ押ししようとしています。そして、雇い兵としての自分たちの値段を吊り上げようとしています。日本はアメリカよりも中東の石油をたくさん使っていますが、みなさんの政府はイラクに対する懲罰的戦闘に立っていません。私たちは、第二次世界大戦を経験した日本人の日本の軍事力に対する圧力に感謝します。

● ● ●  
人間と経済の犠牲に加え、湾岸戦争は環境に与える大変な犠牲は、世界のひとりがノーといえ、止められます。本日のみなさんの集会の成功を祈ります。そして、オーストラリア、日本、世界のひとりが湾岸戦争をストップさせるために共に運動し、中東の正しい平和のために運動したいと思えます。

● ● ●  
アメリカの平和運動は我が軍隊を支持します。軍隊を今すぐ帰国させるよう求めことによつて、私たちはこの戦争に反対です。私たちはこの戦争のエスカレーションに反対です。そして、中東におけるあらゆる紛争の平和的解決を求めます。私たちは、日本そして世界のひとりの平和の努力に勇気づけられています。平和と正義のための真に国際的な運動のなかに私たちはいるのです。

## オーストラリア 三隻の軍艦の 撤退を求めて行動

●ニック・マクレラン  
(中東の平和を求める  
ネットワーク)

中東の平和のためのネットワークからみなさんの湾岸戦争反対集会に対して、心から連帯のあいさつを送ります。オーストラリアでは、この戦争に反対するデモ、集会、抗議などが各地で行われています。私たちはオーストラリア政府に対して、

## 日本は戦争にノー かという最初の国に

●ローラ・ボウブ  
(デンマン島平和グループ)

今こそ、地球上の全ての政府そして人びとが湾岸戦争をストップさせるために行動を取る時です。日本にとって選択の時です。日本は、連合軍に九〇億ドルを拠出してはなりません。日本は、湾岸へ自衛隊機も送るべきではありません。何千という生命がすでにこの湾岸戦争

を破壊しています。油田炎上でアジアの空は光が遮られ、干ばつと飢饉がおこります。通信技術が地球を村に変えたように、破壊の技術は各地の生態システムをいたるところで脅かしています。みんな力で力を合わせて地球を救わなければなりません。

● ● ●  
先ごろアメリカの何人かの高官はイラクに対する核兵器の使用を提案しました。みなさん日本人は原爆体験を伝え、アメリカにそれを繰り返させないようにしてください。第二次大戦中に日本に使われた原爆と通常爆弾の何倍もの爆弾がイラクに落とされています。みなさんは空襲の恐ろしさを経験しています。日本人のひとりは反対の声をあげる格別の責任があると思います。

● ● ●  
最後にもう一度みなさんの努力に対して、感謝を表明したいと思います。これからもっともに運動を進めていきましょう。

## USA あらゆる紛争は 平和的に解決を

●中東の平和を求める  
全国運動

アメリカそして世界中で、人びとがベルシア湾の戦争に反対する声をあげています。中東の平和を求める全国運動は、この戦争をおわらせるために活動しているアメリカの何百

● ● ●  
で失われています。そして今すぐ止めなければ、さらに何千もの生命が失われるでしょう。イラクの国土は、環境的には荒野となり、回復には何十年もかかるでしょう。日本がこの無意味な戦争と破壊と消耗にノーという最初の国として指導的役割を果たされることを望みます。

## オーストラリア ともに頑張ろう!

●フリーゲート艦隊と海岸  
からもどそうー市民連合

殺戮をストップし和平交渉開始せよ! 連和平案を対話の叩き台として受け入れよ、と求めて二月二十三日シドニーに集まった五〇〇〇人の男、女、そして、子どもたちから心からのあいさつを送ります! ともにがんばりましょう!



遠藤洋一(福生市民連合)

●横田基地レポート

# 湾岸戦争の影で様変わり?

## 今年のチームスピリット

(米韓合同演習)

二月十一日、ぼくたち福生市民連合は恒例の「横田基地をとめろ! タコ上げ大会」をやった。堀向児童公園という、横田基地の滑走路への進入コースの真下の公園がタコ上げ会場になった。ほぼ一〇〇メートルから一五〇メートルの高さに軍用機が進入してくる。これに、ささやかな抵抗のためタコが上がついて、ドーンとぶつかったりはしないけれど、パイロットが「ドキッ」とするぐらいの効果も期待する。

この日も、親子づれに、教え子をお説いて連れてきた小学校の教師(この教え子がタコ上げの名人で、風のまったくないこの二月十一日、タコを上げるのにただ二人大成功だった)やらで、十数個のタコが準備された。

この日、横田基地からは、三機編隊のC-130ハーキュリーズ輸送機が発進し、タッチ

・アンド・ゴーという離発着訓練を朝からくり返していた。

### 大型輸送機の タッチ&ゴー

限られた戦略地域にいかにも有効に戦略物資を輸送し、荷物を降ろすかという訓練で、低空から滑走路に進入してきて、滑走路に車輪をつける(タッチ)やいなや、エンジンをフル出力にして飛び立つ(ゴー)という動作を繰り返す。この訓練が始まると「ああ今年も恒例のチーム・スピリット演習が始まるのかなあ」と思うことになる。

朝鮮半島のような限定された戦場を想定したこの訓練は、チームスピリット演習には不可欠なようで、例年、一月初頭から横田で開始されているが、今年は湾岸戦争の影響で

か二月になってボチボチ始まっていた。この日は、今年初めての三機編隊での訓練だった。市内の人口密集地上空を、しかも低空で飛びつづけるこの訓練は、周辺の市民生活にも深刻な影響を与えている。

さてさて、この日の我々の戦果はといえば、風がまったく無くて大人たちは苦しんだものの、天才的タコ上げ少年の健闘で、二個のタコがC-130のギリギリまで接近し、きつとパイロットはヒヤリとしたことだろうと、思うに止まった。湾岸より安全だったかな?

### イラクの侵攻前から 動いた? 米軍

横田基地の軍用機の動きを調べてみると、昨年、イラク軍のクウェート侵攻直前の六月、七月と軍用機の大幅増加が気になる。六月、七月ともに昨年比で一五〇%の増なのだ。そしてクウェート侵攻から二週間の間は激しい出入りはあるものの、九月十月は、例年の半分近くにまで減少し、今年にいたっている。アメリカがイラクの動きを知っていて、軍事物資の移動をしたかどうかは判然としないが、数字的には侵攻前がアヤシイ。

そして十月ごろは、野戦用のレーダーなどが搬出された。また民間チャーター機による兵員の輸送もあつたようだが、兵士の姿は見

えず、あまり今までの演習では利用されていなかった、アメリカ民間機のチャーター会社の輸送機が目立った。

開戦の一月十七日には、横田の駐機スペースはほとんど空になっていた。C-130が数機駐機しているだけの状態だった。変化といえばゲートの出入りが少し嚴重になったと思える程度だった。

私たちは一月十八日の基地申し入れをきっかけに「湾岸戦争に反対する横田基地周辺市民フォーラム」という名前で、毎日曜日デモをした。基地の動きは目に見えて来なかった。しかし、基地の中に知人や友人を持った人たちからは、相当数の軍人が「フィリピンに行く」という留守にしている話しが伝わってきた。C-130も数が確かに少なくなった。

横田基地からのプレス・リリースで、横田から「砂漠の盾」作戦に参加したのは、憲兵隊の部隊とC-130の部隊だけであると発表があったのは、一月末のことだった。昨年、フィリピンから移駐してきたC-130もほとんど横田にはいなくなっていた。そして、その後の司令官のスピーチで横田からの出撃兵士は約三〇〇人と判明した。

そんな状況の中、横田はチームスピリット91の期間に入った。しかし、三月になつても

顕著な軍用機の増加はまだない。また、ミッドウェーの艦載機もまだ飛来していない。例年のチームスピリットとは様変わりした横田の今日この頃になっている。いずれにせよ、三月下旬、参加部隊が撤退する時期には、横田から目が離せなくなるだろう。

どうも、基地を監視する側も「ワンガンボケ」しているようだ。CNNでの中継はないもんね。

## チーム・スピリット 演習、今年も実施

朝鮮半島は世界で最も軍事化が進み、戦争勃発の危険性が高い地域である。朝鮮戦争はいまだに「休戦」状態であり、「平和協定」は結ばれていない。

「チーム・スピリット」は一九七六年から毎年行われてきた米韓と韓国の合同軍事演習。その規模は回を重ねるごとに拡大し、一九八四年の参加兵員は二〇万人、期間は三ヶ月であった。敵前上陸を含むあらゆる



Graphic from South Korea Today.

戦闘をカバーするきわめて実戦的な演習である。戦術核兵器の使用も想定される。

同演習は常に南北対話の障害となつてきた。毎年二月から四月にかけての演習時期には、共和国側から進行中の対話の打ち切りが宣言されるのが「恒例」であった。

90年には初めて規模が前年に比べ約一〇%縮小された。その後一時は演習廃止あるいは間隔を二年にするなどの情報が流れた。湾岸戦争もあり今年の演習が実施されるかどうか注目されていたが、規模こそ昨年より三〇%縮小されたもの予定どおり実施されている。

例年、横田基地は物資や兵員の輸送が行われる一月からフル回転していた。

# 読者から

## ●首相に毎日手紙

拝啓

「湾岸戦争週報」第一号を今日いただきました。週刊は大変でしようね。つづくことを希望します。

二十四日の代々木での集会とデモ行進、同じ日に練馬の大泉でデモ行進をする予定ですので、残念ながら、おそらく全国各地でたくさん行動があることでしょう。

海部首相には一月二十一日以来四日休んだだけで毎日ハガキを書いています(ブッシュ、アマコストにも)。

どうぞお元気で。お礼です。

敬具

(清水友久/教員/東京)

## ●殺されていい人などいない

海部首相へのハガキを送ってくださってありがとうございました。すぐ送りました。見えていた小さい娘と息子は「アメリカ大統領に

は私が出す」と言い出しました。

ロンドンでは勝利に大満足の新聞もある一方、PTSDといわれる帰還兵のショックによる障害も増加が予想されています。彼らの悲惨な個人的戦争はこれからののです。犠牲者は権力のない一般人です。正義の戦争などありません。

ナバーム弾使用についてインタビューされた米軍兵士が「The Right People」にむけて攻撃するよう気をつける」と言った言葉が忘れられません。戦争で殺されていい「Right People」なんて本当はいないのに。

(小笠原公子/学生/在ロンドン)

## ●平和憲法を世界に

二月二十八日は湾岸戦争勝利を宣言する得意気なブッシュ大統領のテレビを見てなんともやりきれない空しさを感じた。一体正義とは戦争とは何なのか? 万物の霊長たる人間は、相も変わらず「目には目を、歯には歯を」

つくだです」といった趣旨。私たちも一歩踏み込んで、「アメリカを怒らせてもいいじゃないか。少々高くついても、それが平和の道ならば」とうたいませんか。

(浦川登久恵/32才の主婦/熊本市)

## ●百里の共有地を守りながら

「年に一回」を目標に百里基地前の反戦一坪共有地の草刈りを友人たちと数年間続けてきました。一坪共有地はいく地点かに分かれています。私たちが草刈りをしているのは、滑走路を見下ろす「自衛隊は憲法違反」という大看板のある小山です。一昨年の最高裁の「敗訴」以降、地元はきびしくなっています。昨年は百里ではじめて日米共同演習が地元自治体も反対のまま強行されました。地元反対同盟の大看板を守りながら、海外派兵の流れを食い止めていきたいと思っています。

(松丸健二/水戸市)

●いつも「トマ喰い虫」をお送りいただきありがとうございます。今後の送付は下記へお願いいたします。沖繩で平和を考え活動しています。先日梅林先生にお目にかかり、ホワイトビーチなどに案内させてくださいました。お互いにそれぞれの置かれている状況の中で平和をつくりだす活動を継続いたし



ましよう。(山里勝一/沖繩キリスト教センター館長/宜野湾市)

●京都のトマ連主催の公開学習会で貴紙「湾岸戦争週報」の存在を知りました。在日米軍が多数中東へ出撃しており、その実態を知りたいと思っていた矢先、是非週報を送っていただきたく思います。(A・I/京都)

●「湾岸戦争週報」毎週よろしくおねがいいたします。私の名前なしで送ってくださいともかまいません。こちらはドームの前で昼休み一時間座り込みをしています。まだしばらく続けることに今日の話しでなりました。完全停戦の祈りをこめて。

(O/カトリック正義と平和協議会/広島)

このページは読者のみなさんが作るページです。投稿・お便りをお待ちしています。同封の読者カードでも、原稿用紙でも形は自由。もちろん内容も自由。お名前を掲載して良いかどうか、いけない場合にはペン・ネームをお書きそえください。なお、紙面の都合で趣旨をそこなわない範囲で省略させていただきます。ご了承ください。(編集者)

## おたよりを!



## 反核ホットライン

だより

(34)

## 原子力艦入港情報

1990年2月16日~3月15日

P級=原子力潜水艦パーミット級  
S級=原子力潜水艦ステーション  
L級=原子力潜水艦ロサンゼルス級

- \* 2月26日 午前10時04分原潜ロサンゼルス(L級) 横須賀に入港
- \* 同日 午前10時23分ロサンゼルス横須賀を出港(沖泊まり)
- \* 2月28日 9時55分原潜ガーナード(S級) 横須賀を出港  
[前号で「ガードナー」としていたのは間違えてした]
- \* 3月4日 午前10時原潜ロサンゼルス横須賀に入港
- \* 同日 午後1時53分原潜オリンピック(L級) 横須賀に入港
- \* 3月5日 午前9時56分原潜ニューヨークシティ(L級) 横須賀に入港
- \* 3月8日 午後2時59分原潜ニューヨークシティ(L級) 横須賀を出港
- \* 3月10日 午前10時02分原潜ニューヨークシティ(L級) 横須賀に入港
- \* 3月13日 午前9時55分原潜ニューヨークシティ(L級) 横須賀を出港

●1990年1月1日から3月15日の各地への原子力艦入港回数

横須賀	8回(うち原潜8回)
佐世保	0回(うち原潜0回)
ホワイトビーチ	0回(うち原潜0回)

# コモンデイト みんなの日付

## 太平洋からペルシャ湾までー 海の軍備撤廃を！国際行動

### 5月26日(日)

NAN(北大西洋ネットワーク)とPCDS(太平洋軍備撤廃運動)のよびかける各国で連動した平和行動です。日本ではヨコスカと呉でにぎやかな催しを計画。お問い合わせはトマ喰い虫社へ。  
☎045(563)5101



## 湾岸戦争週報

休刊とバックナンバーのご案内

●マスコミにのらなかった「身のまわりの戦争」…在日米軍基地の動きを中心に、湾岸戦争を市民の目で追跡した「湾岸戦争週報」。本紙号外の形で3月15日までに5号を発行しました。新聞にも紹介され各地から購読やFAXサービスの申し込みが相次ぎました●3月29日にまとめ号を出して、ひとまず休刊。大きな情勢変化がなければ終刊とします●バックナンバーをご希望の方はご連絡ください。1部200円(送料込み)。

### 会計報告 (91.2.16~3.15)

[収入]	
○前月からの繰越	67,069
経常繰越	217,069
借入金繰越	△150,000
○今月の収入	217,125
会費収入	98,000
内	維持団体 0
	維持個人 13,000
	参加団体 0
訳	参加個人 23,000
	通信会員 62,000
カンパ収入	57,990
*行動収入	53,760
資料収入	6,375
反核ホットライン収入	1,000
アンケート調査収入	0

### [支出]

●今月の支出	178,037
家賃(11月分)	30,000
水道光熱費	11,885
電話代	24,492
郵送費	39,625
文具代	32,960
印刷費	14,650
*行動費	14,104
資料経費	0
反核ホットライン経費	0
アンケート調査経費	0
雑費	1,491
郵便振替等手数料	3,830
●次月への繰越	106,157
経常繰越	256,157
借入金繰越	△150,000

●行動収入：行動費は湾岸戦争への取り組み(ハガキ運動、湾岸週報発行)に伴うお金です。

月刊トマ喰い虫第六十五号  
一九九一年三月二十日発行(通巻六十八号)

\*発行 トマホークの配備を許すな！全国運動  
〒一五〇 東京都渋谷区渋谷一五一九  
パル青山五〇二 トマ喰い虫社  
☎〇三(三四九八)六〇九五  
〇四五(五六三)五一〇一  
FAX〇四五(五六三)九九〇七  
郵便振替 東京六一三六一四八

\*編集 トマ喰い虫編集委員会  
\*定価 一〇〇円(通信会員年間一〇〇〇円)

## いっしょに トマ喰い虫 しませんか？

- 「トマ喰い虫」は100%手作りのニュースです。ミニコミに興味のある人、今一番新しい平和運動を知りたい人。イラスト、デザインおもしろそう、と思う人。ワープロ打ちならまかせなさい、ムフフ、の人。ひそかに覚えてみようかな、なんて思ってるあなた。ちょっとづつでも一緒にやりませんか？
- 毎月20日直後の日曜日は発送の日。午後2時から日吉(横浜の一番東京より)のトマ喰い虫社分室で。

次回は

4月21日(日) 午後2時から  
分室☎045(563)5101

